

# 漁獲高に左右されない観光漁業への取組み

## ○ 高知県窪津地区の事例

### 【主な課題】

・漁業者の高齢化や漁獲量の減少が顕著となる中、漁業経営は、漁獲高に左右され不安定

⇒ 漁家経営安定のため、観光漁業の導入

⇒ 漁業者の財政改善と都市住民との交流拠点の確保

### 【事業・取り組み】

窪津漁協が、観光定置網、ホエールウォッチング、船釣り、海の日まつり、窪津みなと祭、窪津日曜朝市等を開始

・漁港環境整備事業(H9)

(トイレ、休憩所等の整備)

・高知県水産業総合支援事業(県単費)(H11)

(漁協直販センター「大漁屋」の整備)

・強い水産業づくり交付金(H17)

(地域産物販売・提供施設の整備)

### 【事業効果】

○ 漁協の直販施設で、着実な売上を確保

「大漁屋」の売上高 55百万円(H12)⇒72百万円(H16)

○ 雇用機会の創出

H17開業の地域産物販売・提供施設での新たな雇用 6名

☆ 地区外との交流が盛んとなり地域活性化につながる

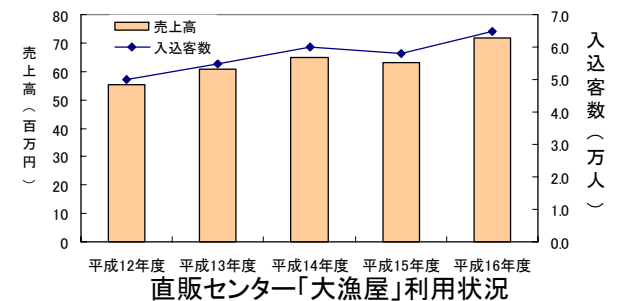
☆ 地域コミュニティの強化(新たな交流場の出現)

☆ 直販施設等による地産地消の推進、地域活性化、水産業の振興

漁協の直販施設  
「大漁屋」



売上高は  
堅調



| 内容         | 利用者数    | 集客エリア  | 備考  |
|------------|---------|--------|-----|
| 観光定置網      | 255人    | 県内、都市部 | 適宜  |
| ホエールウォッチング | 56人     | 県内、都市部 | 適宜  |
| 窪津みなと祭り    | 800人    | 地元、県内  | 年1回 |
| 漁協直販センター   | 51,000人 | 地元、県内  | 通年  |

漁業体験等の利用状況(H15実績)

都市等との  
交流拡大